

令和8年1月21日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会
(公印省略)

急性弛緩性麻痺の情報提供について

平素は、本会事業の推進に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

厚生労働省の標記通知に関し、日本医師会より案内がありましたので、情報提供いたします。

本通知は、令和7年11月に開催された第31回WHO西太平洋地域ポリオ根絶認定委員会において、AFPサーベイランスの重要性が改めて指摘され、また、令和7年4月より国立感染症研究所は国立健康危機管理研究機構に改組されたことを踏まえ、同機構から求めがあった場合は、都道府県等は別紙の「急性弛緩性麻痺症例60日後追跡報告書」を用いて同機構へ提供することを願います。

なお、ポリオを除くAFP（急性弛緩性脊髄炎、急性脳脊髄炎、急性脊髄炎、ギラン・バレー症候群、急性横断性脊髄炎、Hopkins症候群等）について診断した医師は、最寄りの保健所長を經由して都道府県知事へ届出を行うことが義務づけられています。

貴会におかれましてもご了知の上、会員医療機関へのご周知をお願い申し上げます。

●参考（日本医師会ホームページ）

日本医師会メンバーズルームから別添文書の閲覧が可能です。

https://www.med.or.jp/japanese/members/bunsho/data3/kenko2/2025ken2_1668.pdf

※閲覧にはユーザー名とパスワードでのログインが必要です。

ユーザー名：会員ID（日医刊行物送付番号）の10桁の数字（半角で入力）です。

宛名シール下部に印刷されている10桁の数字です。

パスワード：生年月日の「西暦の下2桁、月2桁、日2桁」を並べた6桁の数字（半角）

【担当】

大阪府医師会 地域医療課
TEL:06-6763-7012